

へリテージに関する活動についてのアンケート（2015年10月）

1. 北海道文化遺産活用活性化実行委員会

1	第1回フォローアップ講座（函館）	箱館奉行所の復元建物を見学し、復元に携わった文化財保存計画協会・木下寿之氏から工事完成までの設計の話聞く。翌日、函館遺愛学院の重要文化財と有形登録文化財の建物を見学。参加者は2日合計48名。	2015年6月20日～21日
2	第2回フォローアップ講座（帯広）	芽室町の松久園の和風建物を見学後、長野県飯田市で環境や古民家の改修設計の松下重雄氏から再生建物と有形登録文化財の改修の実例を学ぶ。翌日、帯広市内の昭和初期の木骨レンガ造や和風住宅、幼稚園を見学、利活用の取組みを聞く。	2015年8月1日～2日
3	第3回フォローアップ講座（札幌）	札幌の豊平館・耐震改修の話を通して、歴史的建物の利活用のフォーラムを実施。	2015年10月10日

2. ヘリマネいばらき協議会

1	ステップアップ研修の実施	「被災歴史的建造物の調査・復旧方法」をテーマに、後藤治先生による講義	2015年8月9日
2	茨城県近代和風建築総合調査受託	今年度約100件の概略調査実施予定	2015年11月～

3. 新潟県建築士会

1	新潟県近代和風建築総合調査	県教委から約300件の概略調査を受託（来年度は60件の詳細調査を予定）	2015年度
---	---------------	-------------------------------------	--------

4. 静岡県ヘリテージセンターSHEC

1	「SHECによるまちづくり会議」の開催	SHEC構成員、建築士、職人及び行政職員を対象に歴史的建造物の維持保全・活用を図るため、SHECの活動報告（東部・中部・西部それぞれの実践活動）・講演・シンポジウムを開催	2015年1月31日（土）
2	「地域文化財専門家」育成研修の実施	研修生15名（修了生9名） 講義と実地研修（地域ごとにグループ編成して、歴史的建造物の歴史的変遷調査、実測調査、課題・問題点抽出、保全・活用に関する提案）	2014年6月～2015年1月
3	(財)建築技術教育普及センター調査・研究事業	建築士と職人・行政及び広域の組織間連携による歴史的建造物の維持保全・活用・修復・復旧等のための体制整備に関する調査・研究	2015年7月～2016年3月

5. あいちヘリテージ協議会（AHC）

1	県内の歴史的建造物の現況調査	文化庁補助事業(文化遺産を生かした地域活性化事業)の一環として実施。 H17年作成「愛知県の近代化遺産～建造物等総合調査報告書～」の調査物件より約150件の現況調査を行った。昨年度に引き続きの事業。	2014年9月～12月
2	県内の歴史的建造物が多く残る町並みの調査	文化庁補助事業(文化遺産を生かした地域活性化事業)の一環として実施。 県内の歴史的町並み調査2地域(今年度は知多武豊町、新城大野)の町並みの状況と町中に存在歴史的建造物の現状調査、文献・環境などをまとめ、その地区内での調査発表や、防災講習会を開催した。文化庁補助事業(文化遺産を生かした地域活性化事業)の一環として実施。	2014年10月～2015年2月
3	研修見学会・勉強会の実施	・知恩院修理現場見学会 ・構造勉強会の実施 ・文化財登録に向けての勉強会、現地調査勉強会の実施。	2014年12月、6月、11月

6. みえへリテージの会

1	「みえへリテージの会」 設立フォーラム開催	これまで、(仮称)みえへリテージの会として、連合会全国HMN協議会等に参加して ました。今回、工学院教授後藤先生・三重大学菅原先生の基調講演の後、第2部として 地域での活動報告を行う設立フォーラムを開催して、地域ネットワークとして正式に活 動を開始していきます。参加人数40名	2015年8月30日
---	--------------------------	---	------------

7. ふくいへリテージ協議会(FHC) (福井県建築士会事業委員会内)

1	調査・活用計画報告書作成	2件の文化財を調査し、報告書を作成。内1件について報告書を印刷、発行。	2014年11月～2015年 3月
2	福井県各市町文化財関係課挨拶廻り	ふくいへリテージ協議会設立趣旨、活動計画を説明。 後日、上記調査・活用計画報告書を県及び各市町へ配布。	2015年1月～2月
3	会員のスキルアップ活動	会員のスキルアップのため講習会、見学会等の参加 ・へりマネ2,3期養成講座の構造補強研修、課題発表会、小浜西組伝建地区見学、旧田村 家住宅見学等に参加。 ・重文堀口家住宅、旧城地家修理現場見学会、木下家住宅修理前見学会等に参加。	2014年10月～2015年 9月

8. 大阪府建築士会へリテージ部会(大阪府へリテージマネージャー協議会)

1	育成講座	地域の文化遺産の保護・活用に関する専門家(へリテージマネージャー)を育成するた めの講習会を実施	2014年8月～2015年 2月
2	公開事業	大阪府内登録文化財9件延べ20日に亘る公開イベントを実施した。一般参加者は900 名を越す。以下、26年度実績抜粋。 登録有形文化財「兒山家住宅」一般公開/登録有形文化財桜の庄兵衛公開事業とコンサ ート/芸術を暮らしの中に一豊崎長屋にて/登録文化財寺西家公開/寺田家住宅無料公 開/南川家住宅無料公開/名加家住宅無料公開 など	2014年7月～2015年 2月

9. ひょうごへリテージ機構H²O

1	第13回へリテージマネージャー大会	「職人・技術・道具」をテーマに、金物の町・三木市で開催。基調講演のあと、職人さ ん(大工・左官)を交えてパネルディスカッションを行う。参加者は128名。	2015年6月27日
2	「ひょうごへリテージ年報 第12集」の 発刊	2014年の1年間の活動をまとめる。内容は、ニュース編、アクティビティ編、資料編の 3編構成。特筆すべきニュースや登録文化財調査の実例、各種イベント報告、県下各地区 の活動報告などを掲載。	2015年3月
3	アドバンスコース研修会の実施	①登録文化財調査の実務(全3回、14名)、②災害時の対応とデジタルマップによる模 擬調査(全2回、29名)、③伝統木造軸組模型による施工手順(全1回、26名)という 3つのコースで実施。	2014年9月 ～2015年1月

10. 奈良へリテージ支援センター

1	奈良市における近世近代の歴史的建築 物の掘り起こしによる地域活性化事業	・奈良市と協働協定書を交わし、役割及び責任分担を行い、調査票や調査内容の検討を 重ね、現地の下見を行った後、調査を実施。 [調査場所] 奈良県奈良市旧富雄町域(石木 大和田 中 三碓 二名の5地区) [調査対象] 近世近代の歴史的建造物(主に住宅) [調査員] へリテージマネージャー、奈良市文化財課職員	2014年6月～2015年 3月
---	--	--	---------------------

		[調査内容] ・調査地域の各自治会長に協力を依頼し、地域住民へ調査を周知。 ・各地域の歴史に詳しい地域住民に協力を依頼し、地域の歴史についての談話会を実施。 ・調査員3名1組で、外観からの目視により調査票へ記入し、外観の写真を撮影。 ・調査後、調査票を完成させ地区の概要及び分布図を作成。	
2	スキルアップ講習会の開催	講習会の修了者 30名 6回 30時間 参加費 5,000円	2014年9月～2015年2月

11. 和歌山ヘリテージネットワーク協議会

1	和歌山旧県議会議事堂 移築工事見学	協議会設立総会時に見学会を実施 参加者30名	2015年7月20日
---	-------------------	------------------------	------------

12. 岡山ヘリテージマネージャー機構 (O.H.M.O)

1	山本ロックマシン旧自治寮の見学及び地元保存団体との意見交換会の実施	岡山県備中県民局のまちづくり事業に参加する形で実施。 広島県庄原市東城町にある削岩機メーカーが建設した昭和初期の木造3階建ての寄宿舎であるが、維持管理等の面で無人化。 地元有志が保存運動を始めているが、色々と問題も抱えており、岡山HMと互いの経験等を含めて共通課題など、様々な情報交換を行った。	2015年3月
2	中山邸清掃事業	大正初期に建築された近代和風住宅であるが後継者がいなくなり空き家化。行政と協議しながら登録文化財へ向けて検討を続けているが、庭園内の草木の繁茂や外壁等の劣化などもあり、HM15名で庭の手入れや簡単な修理等を行った。	2015年6月
3	岡山歴建シンポジウム	岡山県歴史的建造物委員会の発足にあたり、HM機構がシンポジウム(参加約130名)に協力。	2015年2月

13. とくしま文化財マイスター連絡協議会

1	とくしま文化財マイスター連絡協議会全体会(総会)・記念講演会	徳島県内の東祖谷や辻町、出羽島などのまちなみの特徴(外観)・間取りや建造物の特徴(内部)について「それぞれの伝建地区の伝統(文化)的な価値」とは。それを受けて、保存、活用に向けて・・・マイスターメンバーがこれから考えていくこと、取り組むべきことについて。講師：増井正哉氏(京都大学大学院教授)	2015年6月13日
2	文化財修理技術研修会	文化財修理技術研修会「歴史的建造物の技法と修復方法～左官の技法～」 講師：しっくい浅原 浅原雄三氏(京都市)	2015年4月25日
3	吉野川市指定有形文化財 芳川顕正伯生家現況調査	芳川家住宅の現況調査及び保存修理計画と概算	2015年3月提出

14. 福岡ヘリテージマネージャー会議

1	被災建造物の調査模擬訓練	福岡市内の伝統的建造物の調査予定	2015年11月～12月
---	--------------	------------------	--------------

15. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会

1	NPO法人からつヘリテージ機構設立	唐津地区においてNPO法人唐津ヘリテージ機構が認可された。	2015年8月7日
2	空き家対策調査事業	有田地区において空き家対策事業を受託し、空き家調査、空き家相談などの活動を行っている。	2015年度
3	旧造り酒屋建物の調査	小城市において旧造り酒屋の建物を調査及び活用計画を検討、行政と調整中	2015年度

4	佐賀市長崎街道古民家調査	佐賀市において長崎街道にある古民家の調査及び活用計画を検討中	2015年度
5	2015 地方創生事業まちづくりワークショップに参加	伊万里楠久津まちづくりワークショップ（鍋島海軍のルーツを探る）に参加	2015年9月～2016年3月

16. 熊本ヘリテージマネージャー会議

1	第4回ヘリテージマネージャー会議 天草大会	毎年、県下各地区持ち回りで活動の報告会と親睦をはかる目的で開催。 県下から40名のHMと開催地行政の参加があった。	2015年5月9、10日
2	第3回被災歴史的建造物の調査復旧体制づくりのための模擬訓練（鹿児島）	広域災害に対応するための体制づくりを目的とした活動。九州ブロック各県のHM、開催県の関連行政が参加して、調査シミュレーション、連絡網シミュレーションをおこなった。行政との連携づくり、HM活動の意義の周知など得るものは大きい。 九州各県で持ち回り。	2014年度
3	近代和風建築総合調査	熊本県からの委託事業。県内に残る近代建築物の把握	2015、2016年度

17. 大分ヘリテージマネージャーネットワーク

1	地域の歴史的建築物の掘りおこし	平成25年度のヘリテージマネージャー育成研修修了者の継続活動の一環として、文化財指定になっていないが歴史的な価値があると認められ、今後文化財として指定、保存、管理対象となりうる建造物の掘越しを行った。	2014年10月～2015年3月
2	被災時復旧対応マップの作成	今後想定される特に広域的な災害発生により、歴史的な建造物が被災した場合において、被災地外の遠隔地のHMが早期に復旧、調査支援活動に赴くためのツールとして、文化財建造物の位置情報、建物概要をWEB上にマップとして作成した。	2014年10月～2015年3月

18. 宮崎県建築士会 HM準備委員会

1	現在検討中	現在、準備委員会にて検討中	
---	-------	---------------	--

19. 古材文化の会伝統建築保存活用マネージャー会（KOMO）

1	KOMOフェスタ2015	京都府北部の丹後地方で開催し、その地域のKOMOの仲間の活動を応援し、地域で古民家の保存や活用の活動をしている団体や個人から学び、交流した。	2015年6月13日～14日 1泊2日
2	残したい建物を見守るプロジェクト	NPO法人古材文化の会が試行運営を行う「残したい建物を見守るシステム（仮称）」にプロジェクトで参加し、歴史的建造物を残したいと願う所有者の要望に応えながら、所有者と一緒に建物の保存や活用を進めている。	2015年1月～9月 *事業化に向けて今後試行と検討を行う
3	京都市文化財マネージャー育成講座の開催を支援	2015年1月から7月に開催された第7期京都市文化財マネージャー育成講座を支援し、司会や受付など事務局の手伝いを行うと共に受講者の学習や調査を援助した。 また、今年度の講座修了後の8月29日に、第7期の受講者を主な対象にしたKOMO主催のスキルアップ見学会を開催した。	2015年1月17日から7月25日、8月29日